

# はぐプロ通信

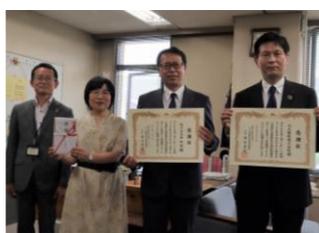
お礼レポート  
&  
活動報告号

2024.5 発行

「子どもの笑顔はぐくみプロジェクト」は、滋賀県社会福祉協議会のビジョン「だれもおめでとくと誕生を祝福され、ありがとうと看取られる人間的共感にねざした共生社会」をめざして、子どもを真ん中においた地域づくりに、いろいろな形で参加して下さる方を増やしていこうという取り組みで、平成29年8月に発足しました。この通称『はぐプロ』に賛同いただいた皆さまについて、“子どもの笑顔”のスポンサーとしてスポンサー登録いただいております、443企業・団体、個人143名の皆さまに応援いただいております。(2024.3.31現在)

## 皆さまからの継続的なサポートに心より感謝申し上げます！

ご寄付は、子どもを真ん中においた地域づくりの活動に大切に活用させていただいております。



# 企業・団体・個人多くの皆さまよりあたたかいご支援をいただきました

掲載許可をいただいている皆様のお名前を掲載しています。(2023.4月～2024年3月/順不同)

青木 勝 さま

石部 晋作 さま

(一財)近畿陸運協会 さま

(一社)滋賀県労働者福祉協議会 さま

(一社)生命保険協会 滋賀県協会 さま

インプレッション さま

エグゼクティブクラブ さま

淡海フィランソロピーネット さま

金子 喜一 さま

カネヨシ商事(株) さま

(株)金子工務店 さま

(株)アミパラ アミパラ草津店 さま

(株)ゴールドクローバー 近江一文字 さま

(株)フレンドシップ さま

(株)平和堂 さま

キャノンマシナリ(株) さま

京セラ労働組合 蒲生支部 八日市支部 さま

京セラ労働組合 野洲支部 さま

倉橋 香織 さま

(公社)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会

滋賀県協会 さま

駒井電気工事(株) さま

滋賀県医師協同組合 さま

滋賀県社会福祉協議会 はたらく体験一同 さま

滋賀県民共済生活協同組合 さま

滋賀県遊技業協同組合 さま

滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス

第43期生・第44期生大学祭実行委員会 さま

生活協同組合コープしが さま

手づくりグループ さま

東海高熱工業(株) さま

中村 吉昭 さま

堀 絵依子 さま

本郷 喜代行 さま

森國 光晴 さま

(株)ティーエム・テックス さま

(株)ワールドプラン さま

ルート会計事務所 さま

レイカディア大学草津キャンパス第44期生園芸学科A さま

大王製紙(株)えがおにタッチPROJECT さま

匿名26件

## 現金でのご寄付

NPO法人SPCネットワーク さま

NPO法人YORISOInetwork さま

アイリスオーヤマ(株) さま

旭食品(株) さま

梅田 正広 さま

逢坂 英一 さま

尾崎 恭弘 さま

加藤産業(株) さま

(株)関西みらい銀行プロセス改革部

融資サポートオフィス さま

(株)神戸物産 さま

ネスレ日本(株) さま

(株)エフピコ さま

(株)ティーエム・テックス さま

(株)ふじ愛菜農園 さま

(株)平和堂 さま

グンゼラブアース倶楽部 さま

(公社)滋賀県宅地建物取引業協会青年部会 さま

桜ヶ丘農園同好会 さま

佐野 守 さま

滋賀教区浄土宗青年会 さま

滋賀コレかるた さま

生活協同組合コープしが さま

寺嶋 文夫 さま

東洋アルミエコプロダクツ(株) さま

東洋羽毛関西販売(株)京都営業所 さま

西日本電信電話(株)滋賀支店 さま

日世(株)びわ湖工場 さま

日本ケロッグ合同会社 さま

日本電気硝子(株) さま

東日本大震災雇用・教育・健康支援機構 さま

フードバンク滋賀 さま

フジノ食品(株) さま

山崎 都 さま

レーク滋賀農業協同組合 草津営農経済センター さま

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 びわこ部 さま

アサヒグループジャパン(株) さま

(株)キューピー さま

山中 喜嗣 さま

(福)共生シンフォニー さま

守山湯元 水春 さま

草津湯元 水春 さま

アクサ・ホールディングス・ジャパン(株) さま

(一社)フードバンクびわ湖 さま

近江米振興協会 さま

(株)セブン-イレブン・ジャパン さま

(株)ポケモン さま

滋賀ダイハツ販売(株) さま

森永製菓(株) さま

(公財)日本舞台芸術振興会 さま

(株)村田製作所 さま

匿名 8件

## 物品でのご寄付

(株)平和堂 さま

JAバンク滋賀信連 さま

## 金券でのご寄付

・寄付総額 (物品等金額換算分を含む) 34,275,173円

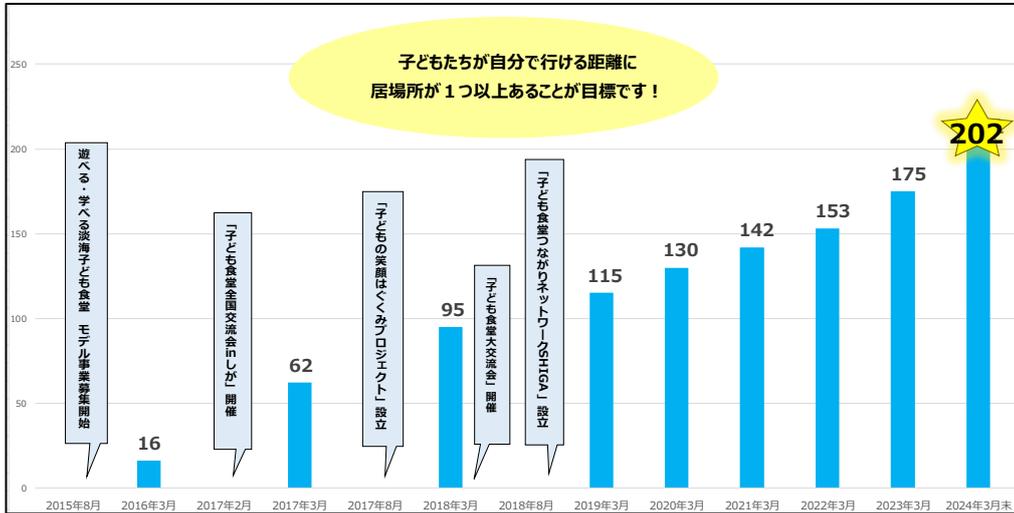
・寄付者数 278件/延べ数 (団体191件、個人87件)

のご寄付をいただきました。皆様からのあたたかいご寄付に感謝申し上げます。

# R5年度活動報告 (箇所数等はすべて2024.3月末の数値です。)

## 遊べる・学べる淡海子ども食堂

“ごはん”を通じて地域ぐるみで子どもを見守り育てていく、垣根のない居場所です。食堂をきっかけにさまざまな世代がつながり、困っている人を放っておかない、あたたかいまなごしの地域づくりをめざしています。子どもたちが安心できる人達と出会い、みんなで囲むあたたかいごはんや勉強・遊びを通して、地域のなかで大事にされて「ほっ」と安心できる食堂を、皆さんの思いと工夫でつくっています。



遊べる・学べる淡海子ども食堂は  
県内**202**カ所  
にひろがりました！



参加しているお母さんや子どもたちも「なにかできないかな？」と配膳・お片付けボランティアさんに♪

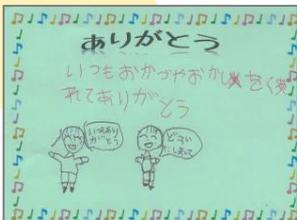


本を読む子、カードゲームをする子、のんびりお話する子、それぞれの時間をすごしたり♪



大津市 41カ所、彦根市 10カ所、長浜市 14カ所、近江八幡市 16カ所
草津市 12カ所、守山市 13カ所、栗東市 9カ所、甲賀市 30カ所
野洲市 4カ所、湖南市 4カ所、高島市 9カ所、東近江市 12カ所
米原市 10カ所、日野町 6カ所、竜王町 4カ所、愛荘町 4カ所
豊郷町 3カ所、甲良町 1カ所

※子ども食堂つながりネットワークSHIGA加入団体



## フリースペース (県内13カ所にひろがっています)



フリースペースは、あたたかいご飯があって、お風呂がある地域の社会福祉施設を拠点に、子どもたちが安心して、信頼できる大人とのびのび過ごせる夕刻の居場所です。子どもを“孤立”させないこと。“ありのまま”を受け入れる大人がそばで寄りそうこと。子どもと一緒に大人も悩んで、考えて、子どもと一緒につくる居場所であることを大切にしています。

## 児童養護施設等で暮らす子どもたちの社会への架け橋づくり

さまざまな理由で親と一緒に暮らすことができず、施設や里親・ファミリーホームなど社会的養護のもとで暮らしている子どもたちの「自立の土台づくり」として、早くから職業観を育み、施設や学校以外で信頼できる大人と出会うことを目的に「ハロ-わくわく仕事体験」に取り組んでいます。



子どもたちと企業との交流や就労体験に向けた取り組みとして、各児童養護施設等を会場に実施する中高生対象の「プロフェッショナルセミナー」や小中学生対象の「しがの子ども仕事体験PARK」などを実施しています。



ハロ-わくわく仕事体験協力企業は

県内**193**カ所  
にひろがりました！

長期休暇を利用して、中学生の仕事体験および小学生の工場・職場見学を実施しています。

遊べる・学べる淡海子ども食堂

○助成事業

・保険料助成

(子ども食堂が安心・安全の場となるよう、スタッフ・参加者にかかる保険の加入促進・助成を実施)  
ボランティア行事用保険 60件 766,568円／ボランティア活動保険 28件 88,100円

・開設支援助成

(子ども食堂の立ち上げにかかる費用の助成を実施)  
1食堂あたり10万円 12件 1,200,000円

・活動支援助成(子ども食堂学びサポート事業を実施)

1食堂あたり上限1万円／10件(12団体) 119,166円助成

○子ども食堂等における物価高騰対策支援事業(滋賀県補助事業)

(滋賀の子ども・若者のほほえむ力サポート事業うれしいことプラス1助成)

子ども食堂等の活動の支援を通じて子どもたちの様々な

うれしい・たのしい体験機会を確保するため、子ども食堂等へ助成

・1団体あたり3万円上限／80件(子ども食堂76カ所、FS4カ所) 2,340,000円

○研修会・交流会事業

・子ども食堂向けの会計研修及び県内4会場における

「地域における子ども食堂等の“居場所”の大切さを学ぶ」研修会・交流会の実施

○子ども食堂フェスタの開催

地域のあたたかな居場所としての子ども食堂の存在や意義を広く知ってもらい、子ども同士、子どもと大人、子ども食堂とスポンサー等さまざまな人がつながり合い、子どもを真ん中においた地域づくりを皆さまと共有する機会として、毎年、「子ども食堂フェスタ」を開催しています。R5年度は、7月に県立長寿社会福祉センター、10月にCOZYTOWNにて開催し、それぞれ300名超の皆さまがご参加くださいました。



フリースペース

○フリースペース実施施設への助成

1施設あたり10万円／8施設 800,000円

児童養護施設等で暮らす子どもたちの社会への架け橋づくり

○社会的養護のもとで暮らす子どもたちの仕事体験

全5回 延べ206食堂にご参加いただきました！



物品の活用状況



様々な企業・団体・個人の皆さまからいただいた食材や雑貨などを、県内の子ども食堂やフリースペース、児童養護施設等にお届けし、活用させていただいております。本会では2カ月に1回、子ども食堂運営団体及びフリースペース実施施設向けの「フードパントリー」も開催しています。

【発行・お問合せ】

滋賀の縁創造実践センター 滋賀県社会福祉協議会

TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160 / E-mail shiga-hug@shigashakyo.jp

※ご意見や感想、取り上げてほしいコンテンツなどございましたらぜひ上記までお問合せください。

はぐプロHPはこちらから

